



**JGMA ギヤカレッジ  
平成 25 年度受講者募集**

平成25年3月15日

関係各位

(社)日本歯車工業会  
会長 阿部 義和

**(社)日本歯車工業会 JGMAギヤカレッジ (歯車技術講座)**

協賛：九州大学ものづくり工学教育研究センター

協賛：一般社団法人 日本機械学会 公益財団法人 精密工学会

**平成25年度【プロフェッショナルコース (応用講座)】 受講者派遣のお願い**

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

(社)日本歯車工業会は、歯車の設計・製造技術を修得し、社内の中核リーダーを目指す技術者の育成を目的として、九州大学ものづくり工学教育研究センターで実施してきた講座「歯車製造コース」を再編成して本工業会に移行し、平成23年に歯車技術講座「JGMAギヤカレッジ」を発足しました。初年度に基礎講座の【マスターコース】、平成24年度には応用講座の【プロフェッショナルコース】を開講し、幸いに、講義・実習の内容を高く評価していただきました。

【プロフェッショナルコース】は、応用に重点を置いて歯車の設計・製造・性能評価に関する広範な技術を修得したい方を対象として、必修科目「歯車製造Ⅲ、Ⅳ」「歯車設計Ⅲ、Ⅳ」「歯車性能評価Ⅰ、Ⅱ」の講義と、選択科目「歯車トラブルシューティングⅠ、Ⅱ、Ⅲ」の講義・演習から構成されています。講義・演習の詳細は別紙に記載のとおりです。本講座は、(1)経験豊かなトップクラスの歯車技術者・研究者が講師を務め、(2)系統立てた内容の歯車技術を、(3)定員 20 名の少人数 (演習は 6 名程度のグループ) で学ぶことができる特色を有しており、これを活かして所期の目的を達成したいと願っております。

平成25年度の【プロフェッショナルコース】は 6月14日(金)に開講します。

つきましては、貴社におかれましては本事業の趣旨をご理解いただき、受講者を派遣くださいますようお願い申し上げます。 敬具

◎同封書類

- 【プロフェッショナルコース】 受講者募集要項
- 【プロフェッショナルコース】 受講申込書
- 【プロフェッショナルコース】 受講希望科目表
- 【プロフェッショナルコース】 カリキュラム・講師・日程一覧

◎お問い合わせ・連絡先・申込み先

(社)日本歯車工業会

「JGMAギヤカレッジ」担当：石川 正人

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館208号

TEL : 03-3431-1871 FAX : 03-3431-1872 E-Mail : m.ishikawa@vega.ocn.ne.jp



## JGMAギヤカレッジ【プロフェッショナルコース（応用講座）】

### 受講者募集要項

- **受講対象者：** 応用に重点を置いた歯車の設計・製造・性能評価に関する広範な技術を修得し、社内の中核リーダーを目指す技術者で、次のいずれかに該当する方
  - ①実務経験が3～6年程度
  - ②知識の向上を必要とする
  - ③【マスターコース】あるいは同等の講座を修了
- **募集定員：** 20名
  - ・定員を越す応募がある場合は先着順としますが、1社・事業所あたり1名のみ、経験年数の少ない方を優先するなど、受講者数の調整を行い、受講者を決定します。
- **受講料：** 30万円
- **募集締切日：** 平成25年4月15日(月)
  - ・先着順に受付け登録し、定員を越す応募がある場合は、募集締切日前に受付を締切り、受講者決定の調整を開始します。
- **講座期間：**
  - 講義 平成25年6月14日(金)～平成25年9月28日(土) (予定)
  - 講義・演習 平成25年10月25日(木)～平成25年11月30日(土) (予定)
  - 講座内容の詳細は、別紙「カリキュラム・講師・日程一覧」を参照ください。
  - (ホームページ <http://www.jgma.org/> でもご覧いただけます)
  - 講師の都合で、日程や開催場所が変更される場合があります。
- **受講申込方法**
  1. 受講希望者は「**受講申込書**」と「**受講希望科目表**」に必要事項を記入してご提出ください。
  2. 同封の申込み書類をそのまま FAX 用紙としてご使用ください。(この場合、FAX で申込んだ旨を、担当：石川 正人(下記)宛に電話あるいはメールにてお知らせください)  
TEL：03-3431-1871 FAX：03-3431-1872  
E-mail：m.ishikawa@vega.ocn.ne.jp
  3. E-mail でお申込みの場合は、記入した申込み書類を添付してお送りください。
- **受講希望科目表の記入方法**
  1. 「講義科目(必修)」と「講義・演習(選択)」を受講できます。
  2. 必修の講義科目欄には◎印が記入済みです。選択科目については、下記の講義・演習実施要領に留意して、受講を希望する科目の受講欄に○印を記入してください。
  3. 講義・演習(「歯車トラブルシューティングⅠ、Ⅱ、Ⅲ」)の実施要領
    - ①全ての科目を受講できます。「歯車トラブルシューティングⅠ」は平成23年度に【マスターコース】で実施した科目を本コースに移行したものであり、同じ内容です。
    - ②受講者は6名程度のグループに分かれ、呈示された実物や写真から、「歯車に起きている事実」、「考えられる原因」、「再発防止の対策法」などを討議し、その結果を整理して発表用の資料を作成し、発表・討論を行います。
- **受講にあたっての留意事項**
  1. 講義や演習の会場は後日お知らせします。それに基づいて、現地で集合・解散とします。
  2. 講義ごとにレポートや感想の提出を求めます。それらの提出で履修を認定し、【プロフェッショナルコース】終了後に、履修科目を記載した修了証を発行します。

### ◎お問い合わせ・連絡先・申込み先

(社)日本歯車工業会

「JGMAギヤカレッジ」担当：石川 正人

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館208号

TEL：03-3431-1871 FAX：03-3431-1872 E-Mail：[m.ishikawa@vega.ocn.ne.jp](mailto:m.ishikawa@vega.ocn.ne.jp)





平成 25 年度  
JGMAギヤカレッジ

【プロフェッショナルコース】受講希望科目表

受講番号：\_\_\_\_\_ 整理番号 \_\_\_\_\_  
(歯車工業会で記入します)

受講者 氏名 \_\_\_\_\_

「受講」欄の◎印は必修科目です。希望される選択科目に○印を記入してください。

講座内容の詳細は、別紙【プロフェッショナルコース】「カリキュラム・講師・日程一覧」をご参照ください。

(ホームページ <http://www.jgma.org/> でもご覧いただけます)

受講	科目名	(開催予定地)	開催日
講義 (必修)			
◎	歯車製造Ⅲ	(福岡)	6月14日(金)・15日(土)
◎	歯車製造Ⅳ	(東京)	6月28日(金)・29日(土)
◎	歯車設計Ⅲ	(大阪)	7月24日(水)・25日(木)
◎	歯車設計Ⅳ	(大阪)	7月26日(金)・27日(土)
◎	歯車性能評価Ⅰ	(岡山)	8月30日(金)・31日(土)
◎	歯車性能評価Ⅱ	(名古屋)	9月27日(金)・28日(土)
講義・演習 (選択) 希望科目に○をつけてください			
	歯車トラブルシューティングⅠ※ <sup>1</sup>	(関東)	10月25日(金)・26日(土)
	歯車トラブルシューティングⅡ	(関東)	11月8日(金)・9日(土)
	歯車トラブルシューティングⅢ	(関西)	11月29日(金)・30日(土)

※1:「歯車トラブルシューティングⅠ」は平成23年度に【マスターコース】で実施した科目を本コースに移行したものであり、同じ内容です。

(社)日本歯車工業会 JGMA ギヤカレッジ

協賛：九州大学ものづくり工学教育研究センター

協賛：一般社団法人 日本機械学会 公益社団法人 精密工学会

H25年度PC

平成25年度 カリキュラム・講師・日程一覧 (予定)

【プロフェッショナルコース】

2013/3/13

歯車の設計・製造・性能評価に関する講義(必修)およびトラブルシューティングの講義・演習(選択)から成る専門応用コース【マスターコース】修了後に受講することが望ましい

プロフェッショナルコース(必修)
プロフェッショナルコース(選択)

講義(必修)

#:90分/1コマ

Table with columns: 科目名, 講義名, キーワード, コマ数#, 講師, 開催日, 時間, 開催場所(予定). Rows include 歯車製造III, 歯車製造IV, 歯車設計III, 歯車設計IV, 歯車性能評価I, 歯車性能評価II (シミュレーション).

講義・演習(選択)

Table with columns: 科目名, 講義・演習名, キーワード, コマ数#, 講師, 開催日, 時間, 開催場所(予定). Rows include 歯車トラブルシューティングI, II, III.



**JGMA ギヤカレッジ  
平成 25 年度受講者募集**

平成25年3月15日

関係各位

(社)日本歯車工業会  
会長 阿部 義和

**(社)日本歯車工業会 JGMAギヤカレッジ (歯車技術講座)**

協賛：九州大学ものづくり工学教育研究センター

協賛：一般社団法人 日本機械学会 公益財団法人 精密工学会

**平成25年度【マスターコース (基礎講座)】 受講者派遣のお願い**

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

(社)日本歯車工業会は、歯車の設計・製造技術を修得し、社内の中核リーダーを目指す技術者の育成を目的として、九州大学ものづくり工学教育研究センターで実施してきた講座「歯車製造コース」を再編成して本工業会に移行し、平成23年に歯車技術講座「JGMAギヤカレッジ」を発足しました。初年度に基礎講座の【マスターコース】、平成24年度には応用講座の【プロフェッショナルコース】を開講し、幸いに、講義・実習の内容を高く評価していただきました。

【マスターコース】は、歯車の設計・製造を基礎から学ぶ方を対象として、必修科目「材料・加工基礎」「歯車基礎Ⅰ、Ⅱ」「歯車製造Ⅰ、Ⅱ」「歯車設計Ⅰ、Ⅱ」の講義と、選択科目「基礎実習(2日)」「現場実習Ⅰ(2日)」「現場実習Ⅱ(5日)」から構成されています。講義・実習の詳細は別紙に記載のとおりです。本講座は、(1)経験豊かなトップクラスの歯車技術者・研究者が講師を務め、(2)系統立てた内容の歯車技術を、(3)定員30名の少人数(実習は8名程度のグループ)で学ぶことができる特色を有しており、これを活かして所期の目的を達成したいと願っております。

平成25年度の【マスターコース】は5月31日(金)に開講します。

つきましては、貴社におかれましては本事業の趣旨をご理解いただき、受講者を派遣くださいますようお願い申し上げます。

敬具

◎同封書類

- 【マスターコース】受講者募集要項
- 【マスターコース】受講申込書
- 【マスターコース】受講希望科目表
- 【マスターコース】カリキュラム・講師・日程一覧

◎お問い合わせ・連絡先・申込み先

(社)日本歯車工業会

「JGMAギヤカレッジ」担当：石川 正人

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館208号

TEL : 03-3431-1871 FAX : 03-3431-1872 E-Mail : m.ishikawa@vega.ocn.ne.jp



## JGMAギヤカレッジ【マスターコース（基礎講座）】

### 受講者募集要項

- **受講対象者**： 歯車の設計・製造技術を基礎から学び修得することを目指す技術者で、次のいずれかに該当する方  
①実務経験が3年未満 ②基礎知識の修得を必要とする
- **募集定員**： 30名  
・定員を越す応募がある場合は先着順としますが、1社・事業所あたり1名のみ、経験年数の少ない方を優先するなど、受講者数の調整を行い、受講者を決定します。
- **受講料**： 35万円
- **募集締切日**： 平成25年4月15日(月)  
・先着順に受付け登録し、定員を越す応募がある場合は、募集締切日前に受付を締切り、受講者決定の調整を開始します。
- **講座期間**： 講義 平成25年5月31日(金)～平成25年9月28日(土) (予定)  
実習 平成25年9月12日(木)～平成26年1月24日(金) (予定)  
講座内容の詳細は、別紙「カリキュラム・講師・日程一覧」を参照ください。  
(ホームページ <http://www.jgma.org/> でもご覧いただけます)  
講師や実習先の都合で、日程や開催場所が変更される場合があります。
- **受講申込方法**
  1. 受講希望者は「**受講申込書**」と「**受講希望科目表**」に必要事項を記入してご提出ください。
  2. 同封の申込み書類をそのまま FAX 用紙としてご使用ください。(この場合、FAX で申込んだ旨を、担当：石川 正人(下記)宛に電話あるいはメールにてお知らせください)  
TEL：03-3431-1871 FAX：03-3431-1872  
E-mail：m.ishikawa@vega.ocn.ne.jp
  3. E-mail でお申込みの場合は、記入した申込み書類を添付してお送りください。
- **受講希望科目表の記入方法**
  1. 「講義科目(必修)」と「基礎実習(選択)」および「現場実習Ⅰ、Ⅱ(選択)」を受講できます。
  2. 必修の講義科目欄には◎印が記入済みです。選択科目については、下記の実習実施要領に留意して、受講を希望する科目の受講欄に○印あるいは希望順を記入してください。
  3. 現場実習Ⅰ(2日間、7社で実施)および現場実習Ⅱ(5日間、2社で実施)の実実施要領  
現場実習Ⅰと現場実習Ⅱ合わせて最大2社まで受講できます(ただし、現場実習Ⅱは1社まで)。
    - ①「現場実習Ⅰ」のみ受講の場合：最大2科目まで受講できます。
    - ②「現場実習Ⅱ」(1科目)を受講の場合：加えて「現場実習Ⅱ」と異なる会社で「現場実習Ⅰ」を1科目まで受講できます。

**【注意】**

  - ・実習先(引受け会社)には、原則として1回の実習をお願いしています。定員は引受け会社により異なりますが、6～10名です。希望者が多い場合には、実習先を変更していただくよう調整することがあります。
  - ・同業者はお断りすることがあります。
- **受講にあたっての留意事項**
  1. 講義や実習の会場は後日お知らせします。それに基づいて、現地で集合・解散とします。
  2. 講義ごとにレポートや感想の提出を求めます。それらの提出で履修を認定し、【マスターコース】終了後に、履修科目を記載した修了証を発行します。

### ◎お問い合わせ・連絡先・申込み先

(社)日本歯車工業会 「JGMAギヤカレッジ」担当：石川 正人

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館208号

TEL：03-3431-1871 FAX：03-3431-1872 E-Mail：m.ishikawa@vega.ocn.ne.jp



(社)日本歯車工業会 JGMAギヤカレッジ 【マスターコース】  
受講申込書

受講コース		「JGMAギヤカレッジ」【マスターコース】	
ふりがな 氏 名		性別 男 女	年齢 歳
勤務先	(会社名)		
	(所属、役職)		
	TEL : FAX : E-mailアドレス : (受講決定後の連絡は、主として E-mailにて行いますので、できるだけ直接連絡可能な アドレスをお知らせください) 受講者間で上記 E-mailアドレスの公開 : ( ) 可 ( ) 不可		
	(所在地) (〒 - )		
緊急連絡先	(休日開講があるため、休日でも可能な連絡先。携帯電話でも可) TEL :		
最終学歴 (学科まで)			
歯車関連 職歴	・研究・開発 _____ 年      ・設 計 _____ 年 ・生産技術 _____ 年      ・製造現場 _____ 年 ・その他 ( _____ ) _____ 年		
申込責任者	ふりがな 氏 名		
	所属・役職		
	TEL : FAX : E-mailアドレス :		
	(受講者と住所が異なる場合) (〒 - )		

1. 受講料請求書のあて名 :
2. 受講料請求書の送付先 (○でかこむ) : 受講者 申込責任者 その他 ( )

※ ご記入頂いた個人情報、本講座のカリキュラム開発、講師・受講者との連絡のためにのみ利用します。

※ 以下は日本歯車工業会で記入します

受講番号	整理番号	受付日 平成 25年 月 日
------	------	-------------------



平成 25 年度  
JGMAギヤカレッジ

【マスターコース】 受講希望科目表

受講番号： \_\_\_\_\_ 整理番号 \_\_\_\_\_  
(歯車工業会で記入します)

受講者 氏名 \_\_\_\_\_

「受講」欄の◎印は必修科目です。希望される選択科目に○印あるいは希望順を記入してください。  
講座内容の詳細は、別紙【マスターコース】「カリキュラム・講師・日程一覧」をご参照ください。  
(ホームページ <http://www.jgma.org/> でもご覧いただけます)

受講	科目名	(開催予定地)	開催日
講義 (必修)			
◎	材料・加工基礎	(東京)	5月31日(金)・6月1日(土)
◎	歯車基礎Ⅰ	(福岡)	6月14日(金)・15日(土)
◎	歯車基礎Ⅱ	(東京)	6月28日(金)・29日(土)
◎	歯車製造Ⅰ	(大阪)	7月24日(水)・25日(木)
◎	歯車製造Ⅱ	(大阪)	7月26日(金)・27日(土)
◎	歯車設計Ⅰ	(岡山)	8月30日(金)・31日(土)
◎	歯車設計Ⅱ	(名古屋)	9月27日(金)・28日(土)
基礎実習 (選択) [最大受入人数]			
	基礎実習	(久留米高専/久留米市)	[24名] 8月1日(木)・2日(金)
現場実習Ⅰ <sup>※1</sup> (選択) の受講希望科目数 (○をつけてください) 現場実習Ⅰのみ受講希望の場合： ( ) 2科目 ( ) 1科目 ( ) 希望しない 現場実習Ⅱを受講希望の場合：現場実習Ⅰは ( ) 1科目 ( ) 希望しない 2科目希望する場合、希望順に No. 1、No. 2、No. 3、1科目希望する場合 No. 1、No. 2 を記入してください。			
	現場実習Ⅰ-A	(株カシフジ/京都市)	[5名] 10月17日(木)・18日(金)
	現場実習Ⅰ-B	(株不二越/富山市)	[10名] 10月10日(木)・11日(金)
	現場実習Ⅰ-C	(三菱重工業株/栗東市)	[8名] 12月19日(木)・20日(金)
	現場実習Ⅰ-D	(三菱マテリアル株/明石市)	[10名] 9月12日(木)・13日(金)
	現場実習Ⅰ-E	(出光興産株/市原市)	[6名] 10月31日(木)・11月1日(金)
	現場実習Ⅰ-F	(大阪精密機械株/東大阪市)	[8名] 1月23日(木)・24日(金)
	現場実習Ⅰ-G	(豊精密工業株/岐阜県可児郡)	[6名] 11月21日(木)・22日(金)
現場実習Ⅱ <sup>※2</sup> (選択) を受講 (1科目) 希望の場合、希望順に No. 1、No. 2 を記入してください。			
	現場実習Ⅱ-A	(株カシフジ/京都市)	[10名] 12月2日(月)
	現場実習Ⅱ-B	(三菱重工業株/栗東市)	[8名] ~12月6日(金)

※1 ※2

- ①「現場実習Ⅰ」のみ受講の場合：最大2科目まで受講できます。
  - ②「現場実習Ⅱ」(1科目)を受講の場合：加えて「現場実習Ⅱ」と異なる会社で「現場実習Ⅰ」を1科目まで受講できます。
- 実習先の変更をお願いする場合がありますので、受講欄に以下の要領で、希望順を記入してください。
- ①の場合：希望順 No.1、No.2、No.3 を記入してください。
  - ②の場合：「現場実習Ⅰ」と「現場実習Ⅱ」それぞれ希望順 No.1、No.2 を記入してください。なお、2社は異なる会社を第1希望として選んでください。
- 【注意】同業者はお断りすることがあることをご承知おきください。

(社)日本歯車工業会 JGMA ギヤカレッジ

協賛：九州大学ものづくり工学教育研究センター

協賛：一般社団法人 日本機械学会 公益社団法人 精密工学会

H25年度MC

平成25年度 カリキュラム・講師・日程一覧 (予定)

【マスターコース】

2013/3/8

歯車の基礎・設計・製造に関する講義(必修)および実技習得のための実習(選択)から成る専門基礎コース

青いセル:マスターコース(必修)
緑色のセル:マスターコース(選択)

講義(必修)

#:90分/1コマ

Table with 8 columns: 科目名, 講義名, キーワード, コマ数, 講師, 開催日, 時間, 開催場所. It lists various courses like '材料・加工基礎', '歯車基礎I', '歯車基礎II', '歯車製造I', '歯車製造II', '歯車設計I', and '歯車設計II'.

基礎実習(選択)

Table with 8 columns: 科目名, 実習名, キーワード, 日数, 実習先, 開催日, 時間, 開催場所. It lists basic practice courses like 'ホブ切りの基本・歯面仕上げ', 'ハイスホブ切り', '超硬ホブ切り', and '歯車測定'.

現場実習I(選択/現場実習Iのみ受講の場合、最大2社まで)

Table with 8 columns: 科目名, 実習名, キーワード, 日数, 実習先, 開催日, 時間, 開催場所. It lists field practice courses like 'ハイスドライカット', 'ハードホブニング', 'ホブ切り', 'ギヤシェーピング', 'ギヤホーニング', '超硬ホブによる仕上げ加工', '潤滑油概論・潤滑理論・切削油剤', '歯車検査', 'CNC歯車測定機による測定', and '自動車用の歯車熱処理'.

現場実習II(選択/1社まで、加えて現場実習Iを1社まで)

Table with 8 columns: 科目名, 実習名, キーワード, 日数, 実習先, 開催日, 時間, 開催場所. It lists field practice courses like 'ホブ盤組立後の機械立上げ', 'ホブ盤ユニット組立', 'ホブ切り加工条件と歯切り精度', and 'シェーピング加工条件と仕上げ精度'.